

令和6年度 第4回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月20日（木） 14時～16時まで
- 2 開催場所 清竜中学校 多目的室
- 3 出席委員 田村和史、藤井信男、西田躬穂、内藤留美子、森下伸弘、出野光雄、鈴木省吾、濱田佳代子
- 4 欠席委員 阿蔵直子
- 5 学校支援コーディネーター 野口めぐみ
- 6 学 校 袴田 稔（校長）、嶋田喜守（教頭）、中村栄里（CS担当）、渡邊理保（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 協議事項
 - （1）議長選出
 - （2）前回会議録確認
 - （3）清竜中学校教育課程学校関係者評価について
 - （4）令和7年度清竜中学校運営方針について
 - （5）学校運営協議会の自己評価について
 - （6）夢育やらまいか事業報告
- 9 会議録作成者 CSディレクター 渡邊理保
- 10 会議記録
 - ・ 司会の 嶋田喜守 教頭から、委員総数10名のうち9名の出席があり、過半数を超えているため会議が成立している旨の報告があった。
 - （1）議長の選出
 - ・ 司会から議長の選出について意見を求めたところ、野口めぐみ委員推挙する旨の発言があり、競技の結果全員異議なく承認した。
 - （2）前回会議録確認
 - ・ 議長の指示により、嶋田喜守 教頭から資料に基づき説明があった。
 - （3）清竜中学校教育課程学校関係評価について
 - ・ 議長の指示により、中村栄里 教務主任から資料に基づき説明があり、委員より以下の発言があった。

- ・本を年間で10冊以上読む生徒と読まない生徒が2極化しているが、学校としてどのような対策をとっているのか。(出野委員)
- ・委員会の生徒がおすすめの本を紹介する図書便りを定期的に発行している。また、本だけでなく、新聞の記事を読む機会も設けていきたいと考えている。(教務)
- ・昨年度も読書量については課題となったため、1年生のオリエンテーションで図書館補助員の方に講話をしてもらう機会を設けた。(教頭)
- ・図書館の本は充実してきたのを感じる。新たに本を購入したのか。(濱田委員)
- ・生徒の関心をひく本や学習で活用できる本等、500冊程度本を購入した。(教務)
- ・図書館ではなかなか借りることのできない本が多くあるので、生徒へ紹介をしてほしい。(濱田委員)
- ・図書室前や図書室内で展示方法を工夫している。さらに生徒が興味関心をひくようにしていきたい。(教務)
- ・「わたしのクラスは、楽しく、教室は安心できる場所である。」という質問で、肯定的に答えている生徒は92%だが、これは100%にしていかなければならないのではないかと。(鈴木委員)
- ・自分も同じ考えで、否定的に捉えている生徒の支援はどのように行っているか知りたい。(森下委員)
- ・毎月の生活アンケートや外部のアンケート調査をもとに生徒一人一人に支援できるようにしている。今後はその支援を複数の教員で一人の生徒に対応できるように、さらに充実させていきたい。(教務)

(4) 令和7年度清竜中学校運営方針について

議長の指示により、令和7年度清竜中学校運営方針について説明があった。重点である学習保障、いじめ防止基本方針に則した、いじめが起きにくい、許さない学校風土づくり、校内の安全管理等について協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(5) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、藤井委員より別紙資料に基づき学校運営協議会の自己評価について説明があった。委員からは以下の発言があった。

- ・清竜中学校区で地元の自然や文化を愛する活動等で熟議を重ねてほしい。(出野委員)
- ・学校の課題については、会合の時に話題にして出すようにしている。自分のできる範囲で情報を発信していきたい。(内藤委員)

(6) 夢育やらまいか事業報告

議長の指示により、教頭より夢育やらまいか事業報告について説明があった。プロの演奏家による演奏は、生徒の情操を育てることに大変有効であったとする旨の報告があった。協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

- ・校区の通学路の安全調査と来年度入学する生徒の部活動についての調査結果の報告が教頭からあった。
- ・司会から次回会議は、令和7年5月16日(金)14時から多目的室で開催する旨の報告があった。